## 2014年度第2回 中小企業連携促進基礎調査 審査基準

項目	評価ポイント
提案法人の経験・能力 (配点25点)	〇企業としての安定性 (15点) 〇国内の地元地域経済への貢献度 (10点)
事業目的及び開発効果 (配点35点)	○提案法人の海外進出の動機は明確か。 (5点) ○提案法人が有する製品・技術・サービス等の強み・先導性は明確か。 (5点) ○事業対象とする国・地域・都市が抱える開発課題は適切に分析されているか (10点) ○提案事業を通じ期待される開発効果が明確か(事業の担い手及び製品・技術等の買い手として途上国住民が想定されているか) (10点) ○ODA事業との連携可能性があるか(我が国の開発援助方針との整合性、ODA事業との連携可能性に係る検討内容) (5点)
事業計画 (配点25点)	○現時点で想定する販売計画・原材料等調達計画・生産計画・人員計画について、具体性及び実現可能性があるか。 (10点) ○現時点で想定する投資計画・資金計画について、具体性及び実現可能性があるか。 (5点) ○現時点で想定する事業実施体制、事業化スケジュールについて、具体性及び実現可能性があるか。 (5点) ○ビジネス面のリスク、環境・社会面のリスクについて十分に注意が払われているか。 (5点)
調査計画 (配点15点)	〇調査計画は、提案された事業を実現させる上で適切な内容、手法、スケジュールか。 (5点) 〇提案法人(中小企業)が当該調査を実行するために適切な実施体制を構築しているか。 (5点) 〇コンサルタント等法人は当該調査を実行するために必要なスキルとノウハウを有しており、適切な体制を構築しているか。 (5点)